

2014年度第2回鹿児島大学農学部農学セミナー

放射性物質汚染に関する 汚染被災地の現状と課題

「福島除染農地の安全性評価と風評被害の実態」

放射能汚染とは実際どう
いったものだったのか、農
地除染後の農地はどうなっ
ているのか、試験作物は
大丈夫か、流通体制はどう
なっているのか、ホントに
売れるコメが出来るのか？

… プログラム(案) …

16:10 開会の挨拶(岩井久副学部長)

16:15 福島県の放射能汚染と農業再生に向けて
飯舘村復興対策課 万福裕造

16:35 産官学連合による研究の紹介
物質・材料研究機構 山田裕久

16:55 最先端科学技術により暴かれた福島の土
壌にあるセシウムの実態
日本原子力研究開発機構 矢板毅

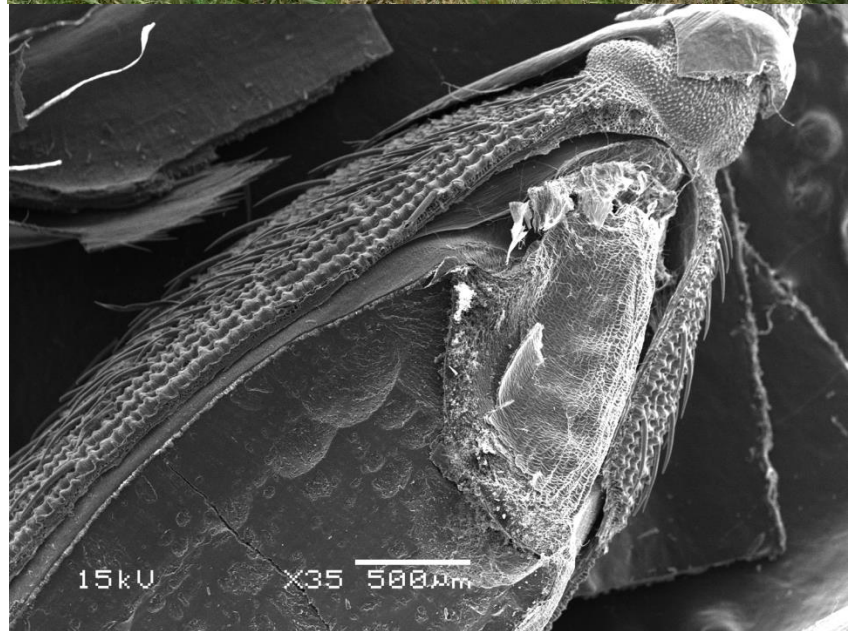
17:15 除染と減容化における鉍物の役割
国際農林水産業研究センター 八田珠郎

17:35 セシウムのホットスポットとしての調整池
産業技術総合研究所 鈴木正哉

17:55 総合ディスカッション
福島の再生に向けて大学は何をすべきか？

18:20 総評
鹿児島大学農学部教授 坂上潤一

10月3日16時10分より
参加無料



鹿児島大学 農・獣医共通棟101号教室

主催 鹿児島大学農学部

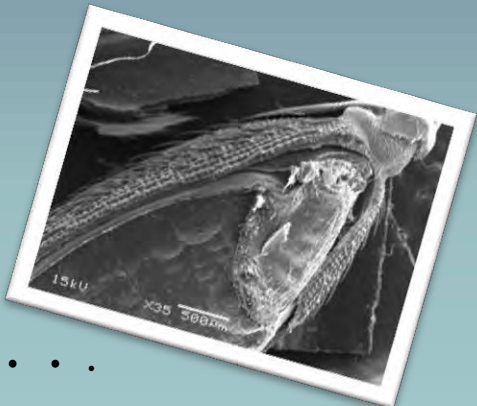
後援 日本原子力研究開発機構、物質・材料研究機構、国際農林水産業研究センター、
産業技術総合研究所、福島県相馬郡飯舘村

放射性物質汚染に関する 汚染被災地の現状と課題

「福島除染農地の安全性評価と風評被害の実態」

放射能汚染とは実際どういったものだったのか、農地除染後の農地はどうなっているのか、試験作物は大丈夫か、流通体制はどうなっているのか、ホントに売れるコメが出来るのか？

10月3日16時10分より 参加無料
鹿兒島大学 農・獣医共通棟 101号教室



・・・ プログラム (案) ・・・

- 16:10 開会の挨拶 (岩井久農学部副学部長)
- 16:15 福島県の放射能汚染と農業再生に向けて
飯館村復興対策課 万福裕造
- 16:35 産官学連合による研究の紹介
物質・材料研究機構 山田裕久
- 16:55 最先端科学技術により暴かれた福島の土壌にあるセシウムの実態
日本原子力研究開発機構 矢板毅
- 17:15 除染と減容化における鉱物の役割
国際農林水産業研究センター 八田珠郎
- 17:35 セシウムのホットスポットとしての調整池
産業技術総合研究所 鈴木正哉
- 17:55 ディスカッション
福島の再生に向けて大学は何をすべきか？
- 18:20 総評
鹿兒島大学農学部教授 坂上潤一

農学部案内図

- 交通機関**
- 市営バス
⑨・⑪・⑳番線
鹿大正門前 徒歩1分
 - 市電
工学部前電停から徒歩5分
騎射場電停から徒歩10分
 - JR郡元駅から徒歩10分
 - JR鹿兒島中央駅から車5分
 - JR鹿兒島中央駅から徒歩20分



主催 鹿兒島大学農学部